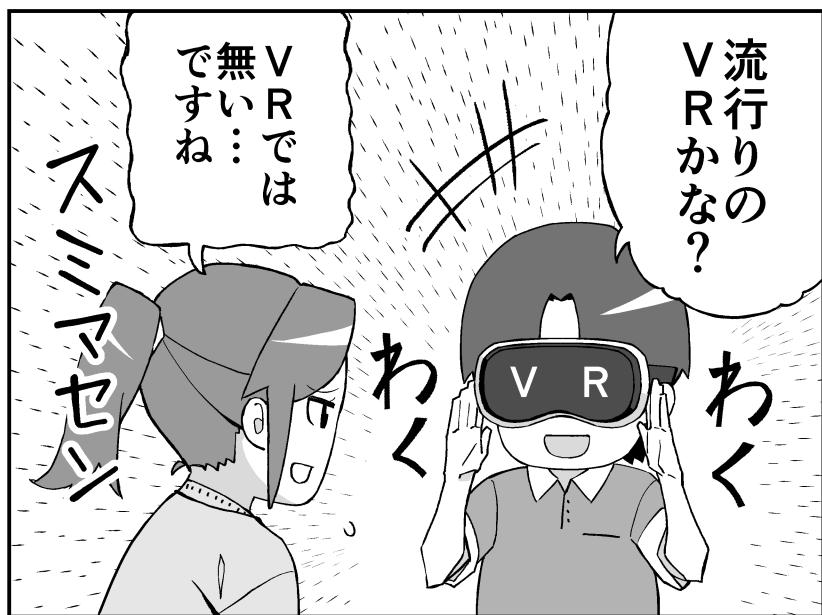


どうして!?

相模原市行財政構造改革プラン



多くの公民館が築40年を経過するなど老朽化が進んでおり、また故障や破損が頻繁に発生している
——そこで

① 全ての公民館に対し、計画的な改修や建て替えに取り組む

② 故障や破損が発生する都度、修理対応する

市長、早速ですが考えて貰いたいが選択肢があります

どんな話ですか？

秘書モード

ムムム...
お金は多くかかってしまうがここはやはり...

②はその場しのぎで解決にはならない...

でいかがう

ふむ

なるほど

ん？

しかし...

しゅん...

さすがです

110年

110年

計画的に全ての公民館を建て替える方が良いから①を実施したい！



【今後7年間で約816億円が不足する?】

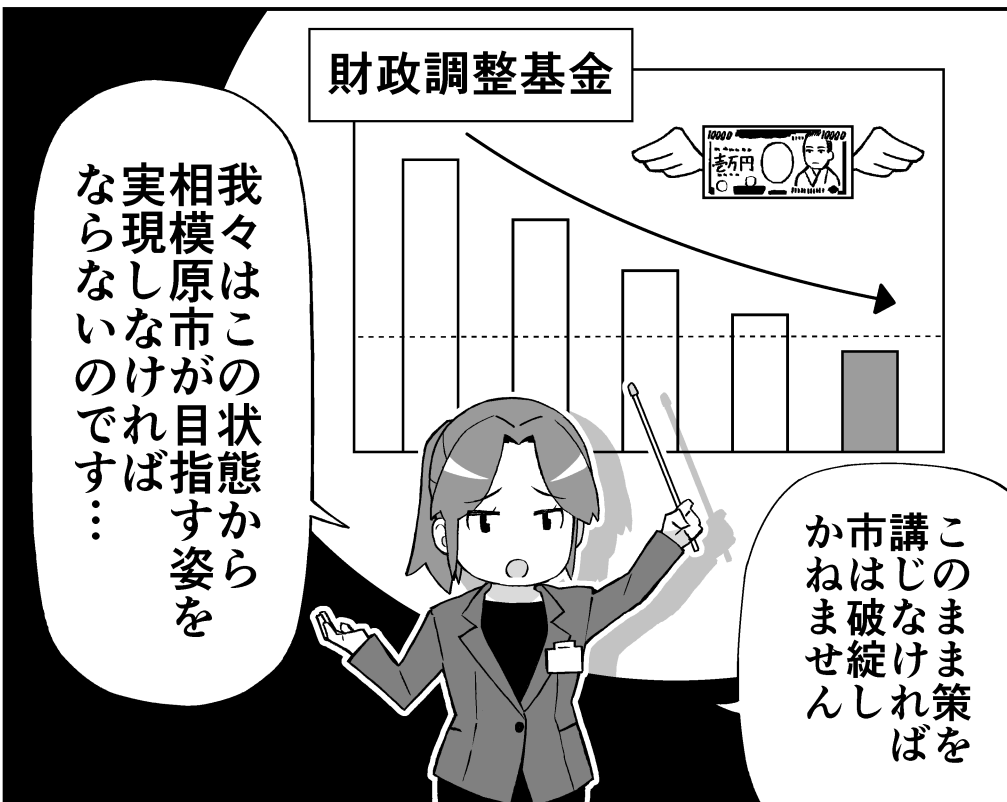
※R3~R9年度の市の歳出超過が約816億円となる見込み(R2.10月試算)

【市の貯金がどんどん減っている!】

※市の貯金(財政調整基金)はH25年度末の133億円をピークにR元年度末は68億円

【新しい事に使えるお金がほとんど無い】

※収入の99%は決まった支払いや固定的な経費に支出(R元年度経常収支比率)



例に挙げた
公民館の他

○~~事業~~
△~~事業~~
□~~事業~~

多くの分野においても
そうした選択しか
できない状態です

じゃあさっきの
選択肢は…

はい

②を選ばざるを得ません…

そんな状態だと
このまちは…

住みにくいまち
として人口は減少
するでしょう

収入減少も
歯止めが効かず
まちへの愛着も
薄くなり、やがて…

赤字

あわわ…

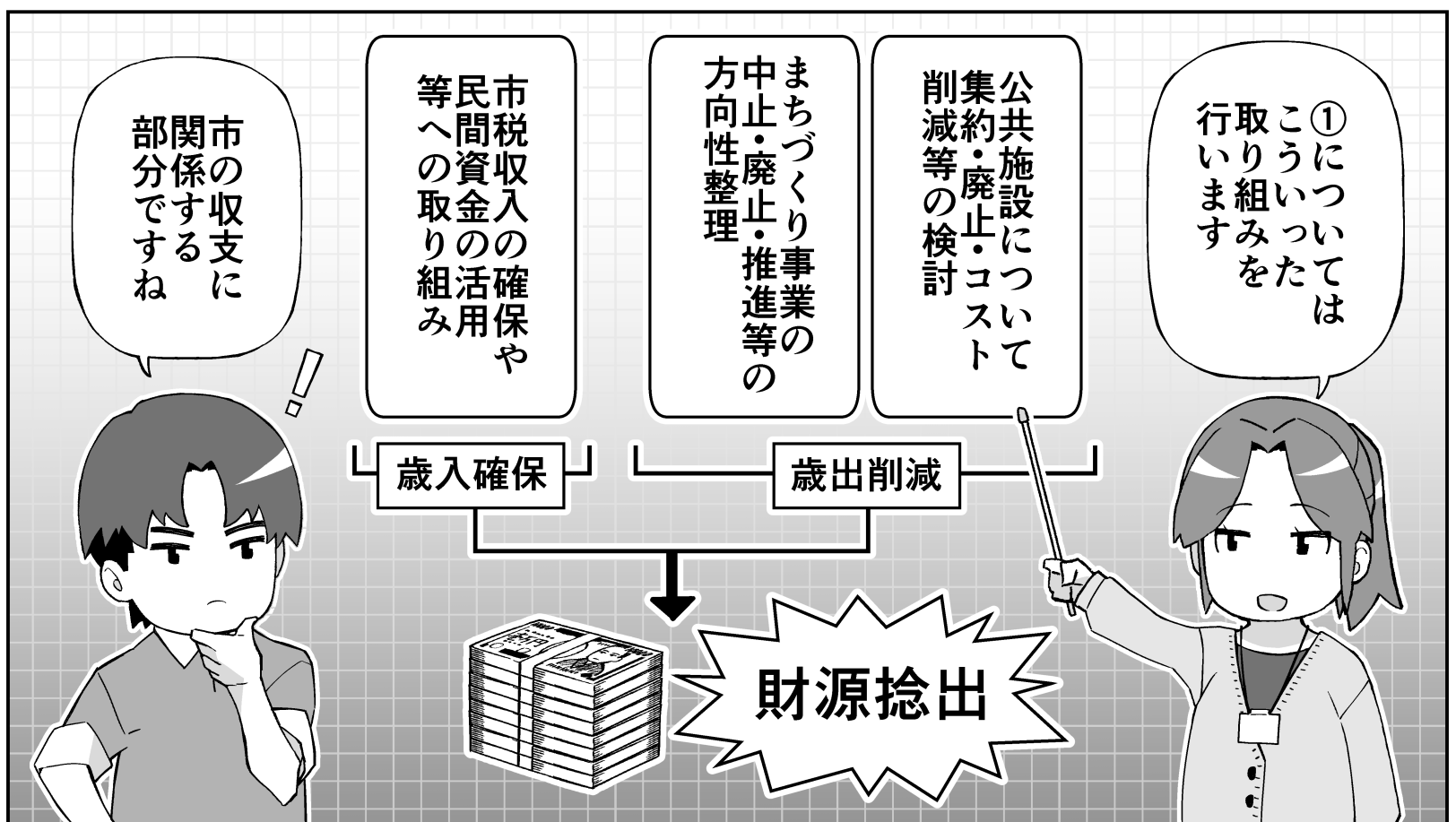
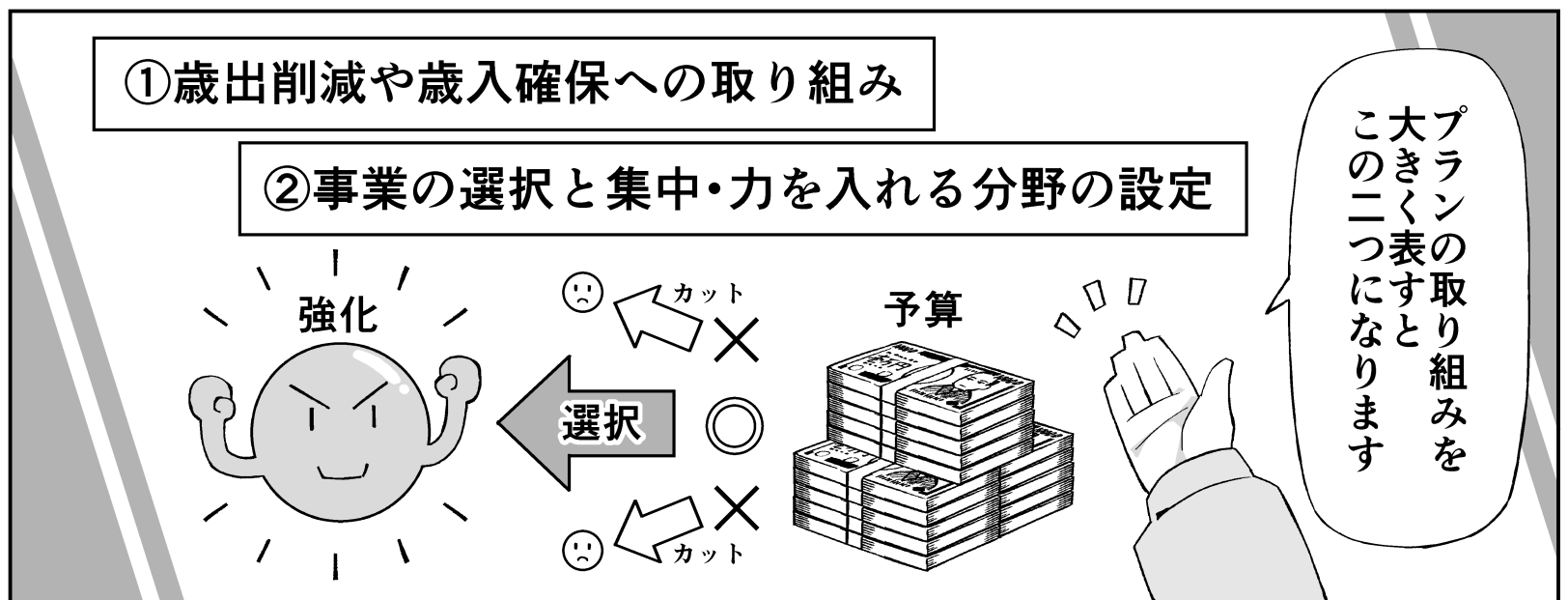
また、これまで
将来の見通しが
曖昧なまま
推進してしまっ
た
事業もあります

おむげう

そうした事業は
今後の進め方を
見直して
いかなければ
なりません…

う
あ
あ
あ

GAME OVER



※具体的な内容については、巻末の二次元コードよりプラン本体をご参照下さい。

【選択と集中】により

そこで②の

この分野を伸ばしたい

中止

A分野

推進

B分野

廃止

C分野

特に力を入れる分野を選定していくのです

慎重に

財政

最初のお話の通り財政状況が厳しいのでなんでもやる…というわけにはいきません

まずは持続可能な行政運営の土台を作ることが重要です

【歳入】 【歳出】

年間60〜160億円の収支不足を改善していき

均衡状態

赤字

解消!!

どうなる?!

期待される効果は?

収入と支出の均衡を目指します

たしかに!

期間が気になりますよね

ところでどれくらい時間がかかるの?!

あっ

收支均衡…

收支をきっちり踏まえた計画的な運営に生まれ変わるわけだね

行行7
う財年
ん政か
だ構け
ね造て
の計画
的改
革を

【第1期:R3~R5】

- ・歳出削減や歳入確保の取り組み
- ・力を入れる事業分野の設定
- ・第2期で実施する改革内容の決定

【第2期:R6~R9】

- ・必要に応じ第1期の取り組みの継続
- ・第1期で決定した改革内容の実施

▼ ▼ ▼

【持続可能な行財政構造の構築】

ここで先程説明した取り組み内容を
まとめるとこのようになります

プランとしては令和3年度〜9年度までの7年間取り組む予定です

プランによって無駄を無くしてプラスが増えれば

その後は選択できる事業・政策も増えるよね?

心配...

…少し先の話になるけど

新たな疑問...

…なるほどなあ……

削減…

改善…

なにか問題でしょうか?

良かった…

新規事業

事業の再開

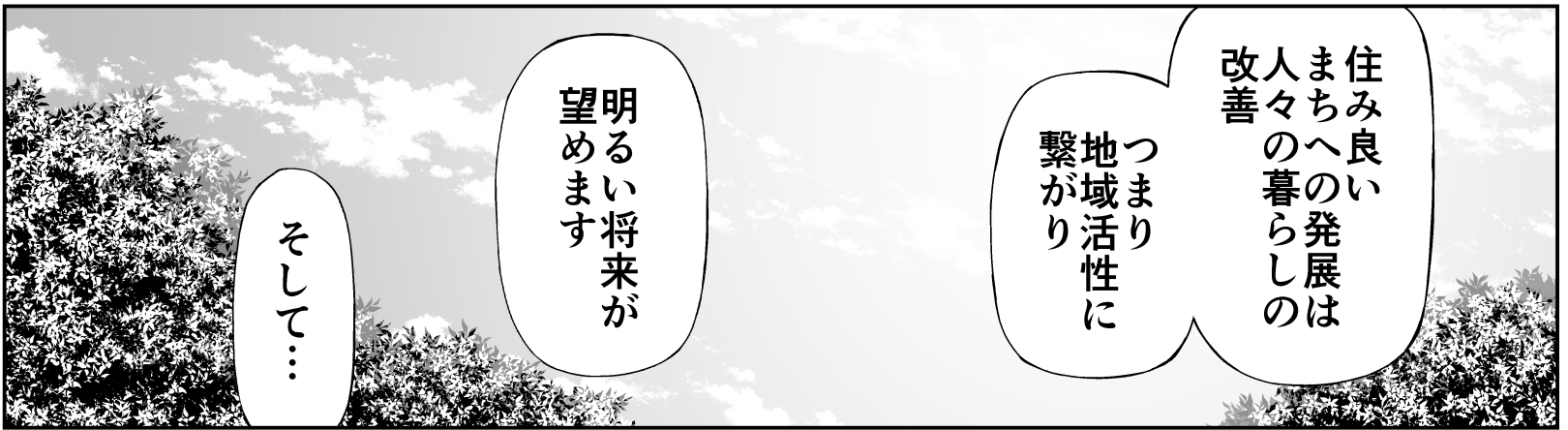
事業の継続

収支改善

ええ

市民の皆様のために実行できる事業が増え、環境は良くなっています

それがプランの目指す姿です



※プラン本体二次元コード

発行:令和3年9月
相模原市 財政局財政部財政課
〒252-5277 相模原市中央区中央2-11-15
電話:042-769-8216 FAX:042-751-0208